事	業番号	7 01 06		事業改	善シー	-ト (24	年度実施事業分)	□:	予算要求	口予算案	■点	i検		
車	業名		観光振興基本計画策定事業費						部局	観光部	3			
Ŧ	* 1							担当	課·室	1,70,00				
	考>	プロジェクト						課	E−ma	il <u>kanko</u>	ki@pre	ef.nagan	o.lg.jp	
	う 5 5 7	<b>▶</b> 施策の総合的展	開											
計画				ᢖ	€施期間	H24 ∼								
1 -	事業0	D概要												
目	指す姿	○観光振興審議会が適切に運営され、現行の観光振興基本計画の検証評価が行われるとともに、新たな観光振興基本計画の方向性が答申として示される。 ○観光振興審議会の答申を踏まえ、平成25年度を初年度とする新たな観光振興基本計画を策定する。												
7	現状		○観光振興審議会の開催(平成23年度:2回) ○「観光立県長野」再興計画(計画期間:平成20年度〜24年度)の下で県の観光振興施策を推進											
	が関与 る理由							令等】 県観光振興審議会条例(昭和34年長野県条例第35						
		以	D 成果目標(H24)											
○観光振興審議会の答申を踏まえた新たな観光振興基本計画を策定する。														
		② 事業内容	② 事業内容 (単位:千円)											
							1104支票公生		H24		(	H25		
事業内容		項	[目	実施方法		H24事業実績				(当初)	(当初) (決算		(当初)	
		長野県観光振 催・運営	開直接	【第2回 【第3回 【第4回 【第5回	【第1回】諮問に引き続き、現状と課題・長野県観光の 方向性について審議 【第2回】「ワールド・カフェ」方式による意見交換 【第3回】中間とりまとめ(案)について審議 【第4回】現行計画の進捗状況、答申(案)たたき台に ついて審議 【第5回】答申(案)について審議 【第5回】答申(案)について審議 【答申】観光振興審議会から知事に答申						1,968	0		
		新たな観光振興	定 直接			十画(原案)公表。同年3月に の計画書等を印刷	原案)公表。同年3月に計画策定 画書等を印刷				1,168	0		
			·					計	3,302	3,302		0		
		// (¥ / = = = )	005	23年度	24年度	05	·		#8-	<b>悪の生き</b> い	,,,			
	区	分(単位:千円) 前年度繰越				25年度				票の達成状	: <b>况</b> H 2 4	Was		
事	予	当初予算	0	0	3,302	0	項目		現況 見込)	目標	成果	達成状況	H25 目標	
	算 — 額 _	補正予算	0	0	0	0	新たな観光振興基							
業	行只	合計(A)	0	0	3,302	0	本計画の策定		_	策定	策定	達成	_	
未		国庫支出金												
П	AΦ	県 債												
ス	財源	その他( )								1				
	<b>1</b> L	一般財源	0	0	3,302	0								
7		算 額(B) - □ ඐ 号 数 ( I )			3,136					1				
	概 第		0	0	8,258	0				-		1		
		<u>~   似昇入円負(∪)</u>       業費(B(A)+C)	0	0	11,394	0								
目標に対する成果の状況 観光振興審議会が5回開催され、現行の観光振興基本計画(「観光立県長野」再興計画)の検証評価に必要な議論がなされるととも新たな観光振興基本計画の策定に必要な答申を得ることができた。この答申を踏まえ、「「信州暮らし」が"憧れ"と"感動"を生む観光県」をめざす姿に掲げ、平成25年度以降の施策展開の方向性を明らかにする新たな観光振興基本計画(長野県観光振興基本計画~2017])を策定することができた。											観光立			

今後の事業の方向性

□ 事業を実施しない ■ 事業を見直して実施 □ 事業を現行どおり実施 今後、事業 をどのよう 新たな観光振興基本計画を策定することを目的として、単年度で完結する事業として審議会の開催・運営や計画策定などに取り組み、所 にしていき 期の目的は達成された。 たいか。 審議会については観光振興指導調査事業費で実施